

構造計算生かし加工も

筋肉質の会社へ

村上木材

村上木材(大阪市、課題は、収益力の向
佐原謙次社長)のプレ上で、佐原社長は「筋
カット子会社のプレ肉質の会社にしていき
ツク(同、矢山勝司社たい」と語る。目下は
長)は、月間能力424号特例縮小の影響に
00坪(変則2シフトより新規受注が低調に
22時間稼働)で加工しより、価格競争が激し
く収益性の確保が課題
ている。

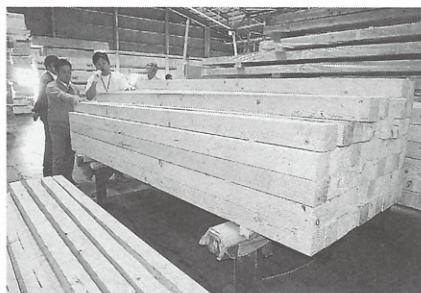
昨年、宮川工機の横だ。

架材加工機をMPSI構造計算などの業務
VX05に更新。積み取をベースに加工受注に
り設備も設置し、省力つなげるといった事業
化を図っている。

構造計算も5人のスタッフをそろえ、月間
20棟規模での構造計算にも対応している。
木造住宅、プレカット

部材の輸出を目
指して取り組み
始めている。

日本からのプレ
レカット材の輸
出、ベトナムか
らの木材製品輸
入など、新たな
事業化に向けて
検討を始めたこ
ろだ。



米ツガ製品の検品